

みんなで実行！ 家計にもやさしい生活排水対策・10の工夫



水にやさしいクッキングの工夫

- その1) 調理の手順を工夫して、ムダなく水を使いましょう。
- その2) 調理くずや食べ残しが流れてしまわないように水切り袋などを使いましょう。
- その3) 食器や鍋の油汚れは紙などで拭き取ったり、へうでかき取ってから洗いましょう。
- その4) 米のとぎ汁は、1回めの濃いものだけでも庭の木や畑にまいて利用しましょう。
- その5) 油は流さず使いきる工夫をしましょう。やむを得ず捨てる場合には、古新聞やボロ布などにしみこませて、生ごみと一緒に捨てましょう。

水にやさしい暮らしの工夫

- その6) トイレは、使用後にちょこちょこ掃除しましょう。
- その7) 入浴の際は、石けん、シャンプー、リンスを使い過ぎないようにしましょう。
- その8) お風呂の残り湯を洗濯や掃除に再利用しましょう。
- その9) 洗濯の洗剤・石けんは適量を使いましょう。
(多く使っても洗浄力が高まるわけではありません)。
- その10) 歯みがきの水はコップで、洗顔には洗面器を使いましょう。

●お問い合わせ
 環境省水環境部水環境管理課
 〒100-8975
 千代田区霞が関1-2-2
 電話 03(5521)8312
<http://www.env.go.jp/>

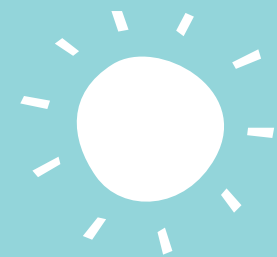
環境省

全国生活排水対策連絡協議会
 全国生活排水対策重点地域指定市町村連絡協議会



あなたが守る美しい日本の川と海

ひろげよう
キレイな水のある暮らし



あなたも当事者。生活排水が、河川や湖沼、海の水を汚しています。

あなたが使ったその水。
その水は繰り返し使われています。

私たちは主に河川の水を水道水として利用しています。上流で使われ、放流された水は、下流の人たちがまた利用しています。限られた水を繰り返し使わなければならないからこそ、私たちはもっと水の汚れぐあいに関心を持つ必要があるのです。

その水を使うのは私たち人間だけではありません。

私たちが使った水はさらに川や海など水にすむ生き物が利用します。川や海が汚れると、魚などの生き物はすみづらくなります。

そして…、

みんなが使った水は、雲となり、雨となり、再びあなたのもとにやってくるのです。

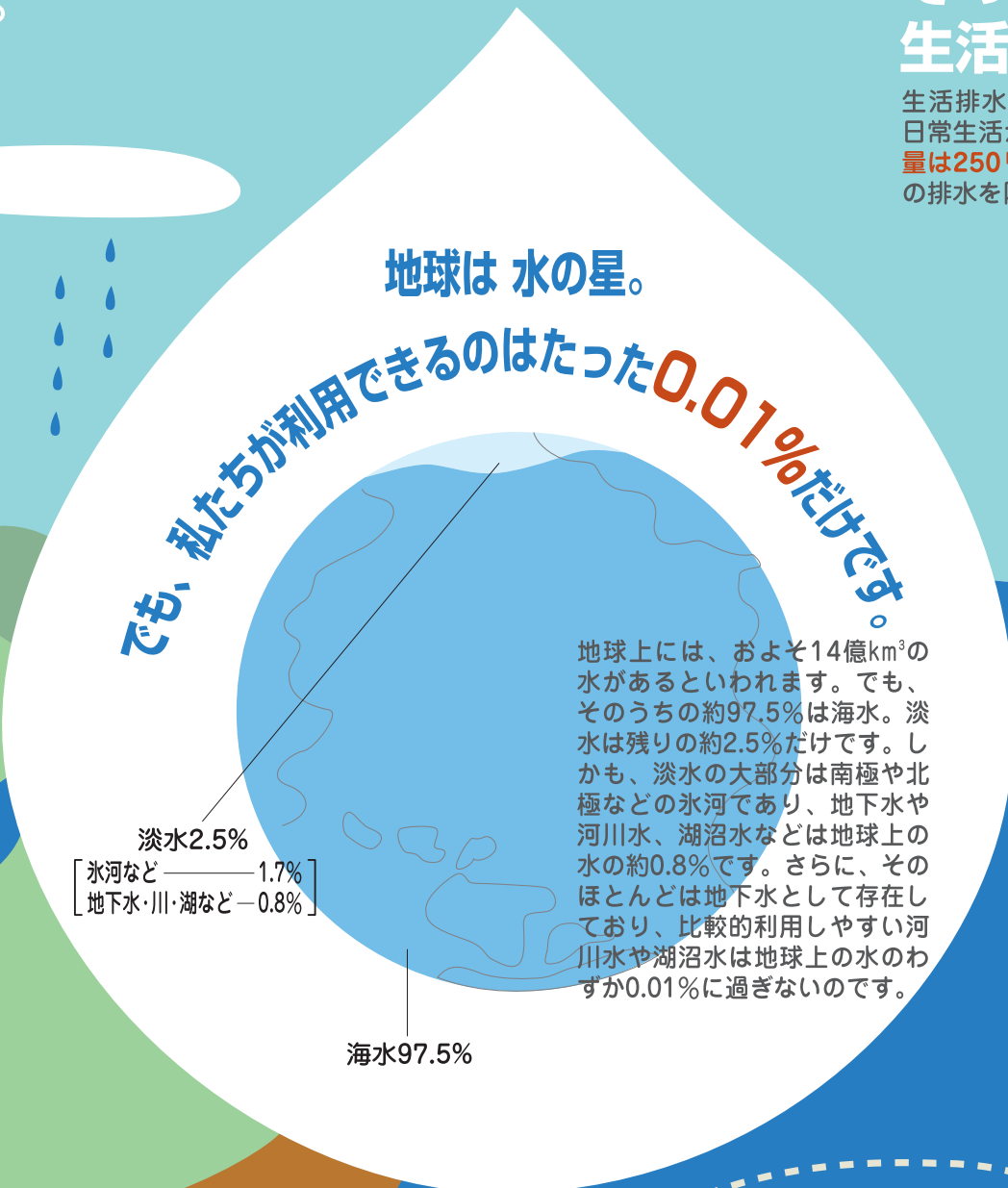
あなたが使ったその水。キレイにして流しませんか？

その貴重な水を汚す大きな原因のひとつは、生活排水です。

生活排水とは、台所、トイレ、風呂、洗濯などの日常生活からの排水のこと。1人が1日に使う水の量は250リットルにのぼります。このうち、トイレの排水を除いたものを生活雑排水といいます。

●生活排水の分類と1日1人当たりの負荷割合

生活排水 BOD 43g/人/日	生活雑排水 約70% (30g)	台所からの排水 約40% (17g)
		風呂からの排水 約20% (9g)
		洗濯からの排水その他 約10% (4g)
し尿		約30% (13g)



水の汚れの度合いを表す指標のひとつ、「BOD」を知っていますか？

水中に十分な酸素があることは、魚や水中昆虫が生息するための基本的条件であるばかりでなく、悪臭の発生などを防止することにもなります。このことから、水の汚れの度合いを表す指標として、どのくらい水中の酸素を使うかということを示す「BOD」を用います。水の汚れというのは水中の微生物からみると栄養分であり、微生物も私たちと同じように栄養分と酸素を必要とします。BODとは、微生物が水の汚れを分解するときに使う酸素の量であり、水中の酸素が使われて少なくなってしまう*と、悪臭の発生や、魚の大量窒息死などの問題が発生するのです。ですからBODが高い水を流さないようにしなくてはならないのです。

もともと少ない水を繰り返し使っている私たち。その水を、汚さないために、私たちが努めるべきことは、生活排水をできるだけキレイにして流すことです。では、そのために、具体的に何をすればよいのでしょうか。次のページでご紹介します。

*通常、水に溶けている酸素の量は約10mg/L程度ですから、BOD43gの汚れは43gの酸素、つまり約4,300Lぶんの水に溶けている酸素を使うのです！

この話、水に流さないで！ 川や海にやさしい暮らしを始めませんか。

なにげなく流しているものが、大切な川や海をこんなに汚しています！

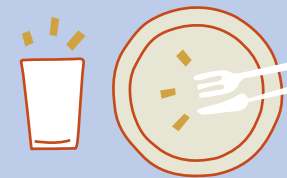
これを流すと	水がこれだけ汚れる	魚がすめる水質 (BODが5mg/l以下)にするには
?	BOD(g)	バスタブ (300ℓ) 何杯分？
天ぷら油 使用済み (20ml)	30	20
マヨネーズ※ 大さじ1杯 (15ml)	20	13
牛乳 コップ1杯 (200ml)	16	11
ビール コップ1杯 (180ml)	15	10
みそ汁 (じゃがいも) お椀1杯 (180ml)	7	4.7
米のとぎ汁 (1回目) (500ml)	6	4
煮物汁 (肉じゃが) 鉢 (100ml)	5	3.3
中濃ソース 大さじ1杯 (15ml)	2	1.3
シャンプー 1回分 (4.5ml)	1	0.67
台所用洗剤 1回分 (4.5ml)	1	0.67

出展：生活雑排水対策推進指導指針
※は、東京都環境局自然環境部水環境課HPより
http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/kaizen/kisei/mizu/seikatuhaisui/seihai_panf/torimodosou.htm

今日から実行できる！暮らしの中の対策メニュー。

生活排水を出しているのは、私たち。
ということは、川や海の水を汚さない
一番の方法は、私たち自身が“汚れた
水をそのまま流さない生活”をすること
なのです。みんなで実行すれば、ち
ょっとしたことを見つけるだけで、
大きな効果が期待できます。

台所ではこんなこと

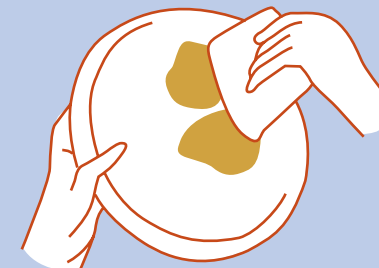


食事や飲み物は必要な分だけつくり、飲み物は飲みきれる分だけ注ぐ。

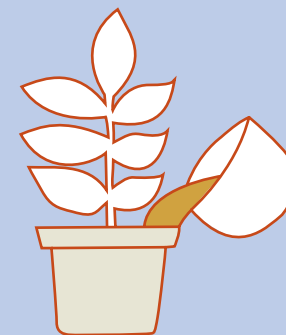


水きり袋と三角コーナーを利用して、野菜の切りくずなどの細かいごみをキャッチ。

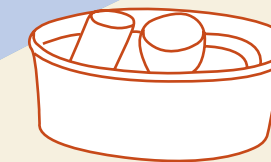
食器を洗う前に、油汚れなどはふき取ります。



残った油は継ぎ足して使ったり、炒めものに使うなど、できるだけ捨てない努力を。やむをえず捨てる際は新聞紙などに吸わせてから。



米のとぎ汁は植木の水やりに。養分を含んでいるので、よい肥料になります。



食器を洗うときは洗い桶を使用し、洗剤は適量の水で薄めて使います。

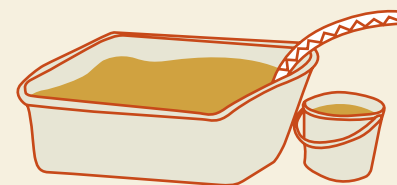
お風呂ではこんなこと



髪の毛などは排水口に目の細かいネットを張ってキャッチ。



シャンプー・リンスは適量を守りましょう。



お風呂の残り湯は洗濯に。温水なので汚れ落ちがよくなります(衛生上、すすぎは水道水で)。

洗濯ではこんなこと



洗剤は計量スプーンでしっかり計って。多く入れても汚れ落ちがよくなるわけはありません。



くず取りネットを取り付けて、細かいごみをキャッチ。

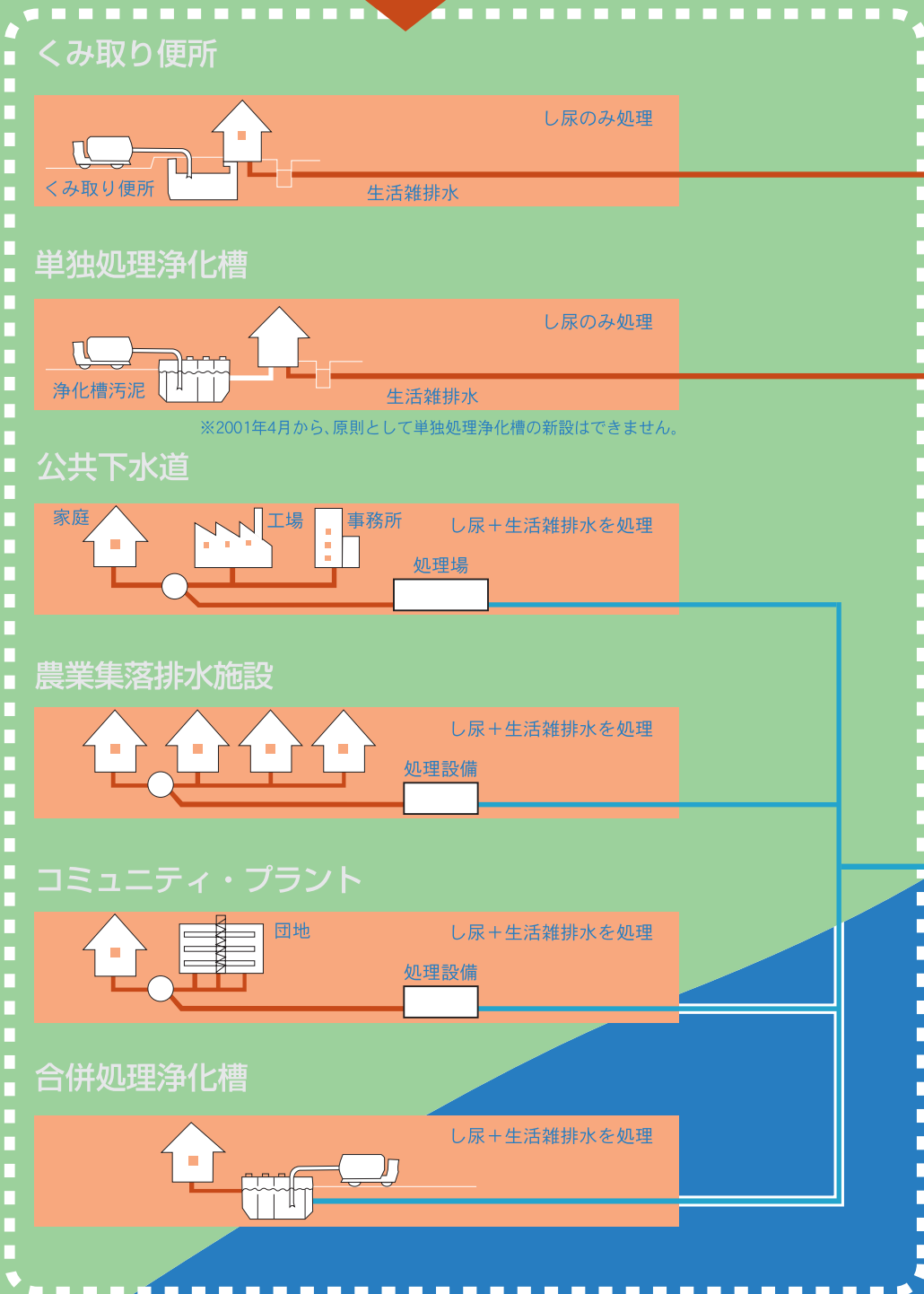
トイレではこんなこと



トイレは使用後にちょこちょこっと掃除しましょう。そうすれば、洗剤を使ってゴシゴシ掃除する回数はグーンと少なくてすみます。

無関心では困ります。台所やお風呂などの排水口は、川や海への入り口です。

あなたの家の台所などから出た水は、どこをかって川などへ流れていますか。



**ご存じですね！
できること。**
★5ページをもう一度
ご覧ください。

下水道整備地域では下水道へ接続を！
当面下水道の整備が見込まれない地域では、**合併処理浄化槽の設置を！**
*合併処理浄化槽の設置に対する補助制度があります。
詳しくは今お住まいの市町村にお問い合わせください。

処理設備につながっていても、**天ぷら油などを流すと処理も大変！**
水にやさしいことしましょ！

**忘れて
いませんか！
できること。**
★5ページをもう一度
ご覧ください。

処理施設は適切な管理があってこそ、
その使命を果たせます。
合併処理浄化槽は定期的に点検・清掃を！

